

バドミントン YONEZAWA

平成九年八月二十日 発行 VOL.12 第7号

東北ろうあ者体育大会

バドミントン競技・運営によせて

29回を数える東北ろうあ者体育大会は毎年、東北6県を持ち回りで開催している一大イベントであり、昭和54年にも米沢で開催された実績のある大会であった。

ということが分かったのは、今回から初めてバドミントン競技が行なわれることになって、当協会へ競技運営の打診と、実行委員会への出席を経てからである。

その大会の準備から開催まで振り返りながら、経過とともに感じたことを書きたいと思う。

大会日程は平成9年6月28日(土)～29日(日)の二日間。この二日間は実質の競技日程である。この日程で会場確保の依頼を受けたのは平成8年秋。突然の連絡であり、山形県協会を通しての訳でなかった。この二日間、何となく「何それ!」というのが第一声だったと記憶しているが、私の中途半端な回答にもかかわらず、しばらくして、会場は米沢東でOK!という連絡が入り、さすがに当協会事務局は

話が早い、と感心しながら早目に会場を確保していただいたことに感謝したことを覚えていた。

と言っている間に半年が過ぎて、国体地区予選の準備から始めようと、県関連部の年間スケジュールを立てようとする頃ろうあ者大会の第一回実行委員会の案内をいただき、文化センターへ行った。頭の中には、会議そのものがどういう展開になるか予想もつかないので、何も準備していないまま顔を出した。そう言えば、ろうあ者大会の話が出た頃、「せめて協会事務局だけでも手話覚えておがんねーがい。」という話をしていて、仕事をしながら(今さら思いついて)も仕様がなかった。この時すでに、各競技毎に分かれての打ち合わせであることを想像して下さい。こちらは相手の目を見て話し始めるが、当然相手方は通訳の方を見ている訳で、三角形の位置に各々がいる

わけだから、いつの間にか私も通訳の人に身振り手振りで説明してしまい、本当に理解してもらっているのか、不安になりながら、競技運営について詰めていった。実際、競技レベルがどの程度なのか、ルールが分かっているのか一つひとつ問いかねながら準備していったのだが、結論を言えば意志の疎通は難しかった、というのが実感である。

打ち合わせは、全体打ち合わせ三回、全六競技同会場での会議のため、主審側の説明と、通訳の方の声とで会場は、野球・卓球・バレーボール・ゲートボール・ボウリング・バドミントンの話が交錯してすごい熱気だった。バドミントン会場の米沢東高で、菅間先生のお世話になりながら会場打ち合わせをした時等はバドミントン担当以外の実行委員の方も見えられ(10名程来られた)一つひとつ確認するのにやはり時間がかかった。これはいたし方ないことだと思いつつ、実行委員の方々の情熱も同時に伝わって来たことを覚えている。

当協会での運営面でもまず問題だったのが役員の数であった、少なくとも初日

28名、二日目20名を確保しないと運営が大変になる所で、延べ50名の役員が予定通り協力していただくことになり、心強く又、有り難く感じた。役員に氏名が入っていない方のお手伝いもいただき本当に有難うございました。

初日、試合開好前の役員ミーティングが終了した後の役員の方々の対応が非常に興味深かった。ミーティング中の質問で、どうしても意志の確認がとれない場合はどうするのか、との問いに私は、「最後は筆談でしょう。」と答えた。私は、運営をどうするかで頭がいっぱいだった



のに対し、筆談の用紙をすでに作りはじめたり試合の順番を用紙に書き、壁に貼り出したりと、先を読むこの対応は、まさしく我々がバドミントンをする先を読む、相手を読む手に通じ、さすがバドミントンフリーク!!本当に感心した。因みに、筆談用として「セティングしますか?」「トスして下さい」「インターバルとりますか?」等々……。

試合を見ていて感じたことと言えば、レベル的に若干差があるが、上手いと思える選手が結構いらした。上位に入つた人の顔を見ると前日の監督会議に出席していた選手が多く納得したが、一番驚いたのが、音が全く聞こえないのにラリーが続けられる耳ノであった。自分達のプレーを考えると、シャトルがラケットに当たる音を聞きながら判断している部分があるのに(この時改めてそう思わされたのであるが……)シャトルの飛ぶ方向だけで動く選手を見ると、驚嘆に価すると思う。しかしながら、音が聞こえないという、やはり難しい面が出て来るのだらう。第一回のバドミントン競技は、シングルの男女別、年齢オープンンの大会であったことを付記しておきます。

米沢開催であり、どうしても山形県選手の手活躍を期待し応援させていただいたが、これを機会に米沢のろうあ者のバドミントンへの触れ合いの場面があったら協会としてまたお手伝いさせていただきたいと思う。

ご協力いただいた方々、大変お疲れ様でした。

(文責 松本 正)

第25回全国高等学校選抜バドミントン選手権大会 東北地区予選会

- 期日 平成9年1月24日〜26日
- 場所 八戸市東体育館
- 女子学校対抗
- 米沢工業 ベスト8
- 女子ダブルス
- 高橋美紀・神田真理子組 出場
- 女子シングルス
- 高橋美紀 ベスト8

第25回記念全国高等学校選抜バドミントン選手権大会

- 期日 平成9年3月25日〜28日
- 会場 京都府長岡京記念文化会館ほか
- 米沢工業高女子団体初出場!
- 女子学校対抗 予選リーグ
- 米沢工業 4-1 長野商業(長野)
- 米沢工業 3-2 柏陽(神奈川)
- 米沢工業 2-3 足羽(福井)
- 米工 2勝1敗

第37回県高等学校春季選手権大会バドミントン競技

- 日時 平成9年4月29日
- 場所 新庄市体育館
- 女子ダブルス
- 優勝 高橋美紀・神田真理子組
- (二連覇)
- (米沢工業)
- 女子シングルス
- 優勝 高橋 美紀(米沢工業) 二連覇
- 3位 神田真理子(米沢工業)
- ベスト8 井上めぐみ(米沢工業)

第48回県高校総合体育大会

- 期日 平成9年6月6日〜8日
- 会場 山形県総合運動公園体育館
- 女子団体
- 一回戦 米沢工業3-0 東海大山形
- 準々決勝 米沢工業3-1 新庄北
- 準決勝 米沢工業3-1 鶴岡家政
- 決勝 米沢工業2-3 城北女子
- (準優勝)
- 女子ダブルス
- 高橋美紀・神田真理子(米工)
- 準決勝 2-0 長谷川・安達(城北)
- 決勝 2-0 鈴木・関(城北)
- (優勝)
- 女子シングルス
- 高橋美紀
- 準決勝 2-0 高山(新庄南)
- 決勝 2-0 齊藤(新庄南)
- (優勝)
- 神田真理子
- 準決勝 0-2 齊藤(新庄南)
- (3位)

第26回東北高等学校バドミントン選手権大会

- 期日 平成9年6月26日〜29日
- 会場 郡山総合体育館
- 女子団体 一回戦
- 米沢工業0-3 千葉学園(青森)
- 女子シングルス
- 高橋美紀(米工)
- 準々決勝 2-0 西城(聖ウルスラ)
- 準決勝 0-2 張(尚志)
- (3位)

置賜総合選手権バドミントン競技

種目	優勝	2位	3位	3位
少年男子(BD)	鈴木秀幸(米商)	小島昌人(米工)	尾形明俊(興隆)	遠藤孝則(米東)
少年男子(BS)	高橋 純(米東)	尾形明俊(興隆)	小山田佑司(米商)	遠藤孝則(米東)
少年男子(GD)	松田美雪(米工)	太田真紀(米女)	遠藤真由美(米商)	高梨和枝(米女)
少年男子(GS)	吉田さち子(米工)	伊井智美(米女)	三浦寛子(米女)	樋口由香里(米女)
少年男子(MS)	石沢良則(米工)	氏家真作(山形大学)	井上繁春(日立米沢)	神保一寿(日立クラブ)
少年男子(MD)	神保一寿(日立クラブ)	神保一寿(日立クラブ)	神保一寿(日立クラブ)	神保一寿(日立クラブ)
少年男子(SVS)	小関勝也(小関勝也)	中島聡明(東北電力)	菅川秀久(米沢工業)	白幡広司(むすめ花店)
少年男子(SVC)	小関勝也(小関勝也)	菅川秀久(米沢工業)	菅川秀久(米沢工業)	菅川秀久(米沢工業)
少年男子(VD)	青木裕典(米沢工業)	鈴木育子(米工)	高野 朋(ミツヤ)	澤田敦子(東京ロープス)
少年男子(LD)	鈴木育子(米工)	鈴木育子(米工)	鈴木育子(米工)	鈴木育子(米工)
少年男子(LVD)	鈴木育子(米工)	鈴木育子(米工)	鈴木育子(米工)	鈴木育子(米工)

春季地区高校総体

種目	優勝	2位	3位	3又は4位
男子団体	米沢工業	米沢商業	米沢東	長 井
女子団体	米沢工業	長 井	米沢東	米沢商業
男子ダブルス	三浦 直之(米商)	小山田佑司(米商)	福嶋 孝誠(米工)	小島 昌人(米工)
男子シングルス	小島 昌人(米工)	高橋 純(米東)	尾形 明俊(米興)	鈴木 秀幸(米商)
女子シングルス	神田真理子(米工)	松田 美雪(米工)	高橋 美紀(米工)	井上めぐみ(米工)
女子ダブルス	高橋 美紀・神田真理子(米工)	小形久美子・井上(長井)	沼沢 理子・沼谷美由紀(長井)	井上めぐみ・吉田さち子(米工)

神田真理子(米工)
一回戦 1-2 山口(聖ウルスラ)

高橋美紀・神田真理子(米工)
準々決勝 2-0 鎌田・田所

準決勝 0-2 張・出口(尚志)

(聖ウルスラ)

第44回県高校定時制・通信制総合体育大会

■期日 平成9年6月21日～22日
■場所 鶴岡市小真木原体育館

- 男子団体
準決勝 米沢工業A 0-2 山形東通
米沢工業B 0-2 新庄北A
決勝 山形東定 2-0 米沢工業
- 女子団体
準決勝 米沢工業 2-0 鶴岡工A
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子ダブルス
準決勝 岡崎・山本 0-2 早坂・三條
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子ダブルス
準決勝 米沢工業 2-0 鶴岡工A
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子シングルス
準決勝 重野 0-2 阿部
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子シングルス
準決勝 岡崎・山本 0-2 早坂・三條
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子シングルス
準決勝 重野 0-2 阿部
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子シングルス
準決勝 岡崎・山本 0-2 早坂・三條
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子シングルス
準決勝 重野 0-2 阿部
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

第26回置賜バドミントン選手権大会

■日時 平成9年1月12日 ■場所 米沢工業高校体育館
■日時 平成9年1月15日 ■場所 米沢女子高校体育館

種目	1位	2位	3位	4位
男子シングルス	石沢 良則 (殖産工務)	氏家 真作 (山形)	本間 真也 (招待)	宮村 幸一 (招待)
男子ダブルス	石沢 良則・外山 直喜 (東部)	速藤 孝一 (米沢)	遠藤 孝則 (米沢)	近藤 健二 (南部)
女子シングルス	高橋 美紀 (米工)	神田真里子 (米工)	井上めぐみ (米工)	山口美紀子 (三井)
女子ダブルス	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	山口真由子 (西部小)	竹田 梨沙 (米工)	小関 由美 (米工)
男子ダブルス	宮村 幸一・速藤 孝一 (招待)	上林 英樹・本間 真也 (招待)	石沢 良則・氏家 真作 (山形)	梅津 孝広・遠藤 孝則 (東部)
女子ダブルス	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)
男子シングルス	坂垣 博 (九里会)	高橋 美紀 (九里会)	高橋 美紀 (九里会)	高橋 美紀 (九里会)
女子シングルス	高橋 美紀 (九里会)	高橋 美紀 (九里会)	高橋 美紀 (九里会)	高橋 美紀 (九里会)
男子ダブルス	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)
女子ダブルス	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)

第12回米沢レディースバドミントン大会

■期日 平成9年2月16日
■会場 米沢市営体育館

種目	優勝	2位	3位	3又は4位
Aクラス	鈴木 育子	情野登志子	佐藤 典子	
Bクラス	磯部 幾子	清水 愛子	金田江里子	青木美保子
Cクラス	鈴木恵美子	堀内きみ子	渡部千代子	種部 淑江
Dクラス	畑中 美幸	渡部 祐子	石山和歌子	小森ますみ

第5回山形シニアオープンバドミントン大会

■期日 平成9年4月5日～6日
■場所 山形市落合スポーツセンター

●女子ダブルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子ダブルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子シングルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子シングルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子ダブルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子ダブルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子シングルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子シングルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子ダブルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子ダブルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子シングルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子シングルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子ダブルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子ダブルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子シングルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子シングルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●女子ダブルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

●男子ダブルス
準決勝 重野雅・重野貴 1-2 斎藤・長沢
決勝 山形東定 2-0 米沢工業

第8回置賜オープンバドミントン大会

■期日 平成9年3月30日
■場所 米沢体育館

種目	1位	2位	3位	3位
男子シングルス	小関 勝也 (ヤングス)	荒川 光威 (東北電力)	梅津 孝広 (旭ガラスF)	高橋 宣夫 (遠藤ボイ)
男子ダブルス	小関 勝也・白幡 広司 (ヤングス)	渡部 智仁 (東北電力)	遠藤 富博 (精英堂)	井上 繁春 (日立米沢)
女子シングルス	石沢 良則 (殖産工務)	氏家 真作 (山工大工学部)	小関 勝也 (ヤングス)	近藤 雄一 (ヤングス)
女子ダブルス	高橋 美紀 (米工)	鈴木 育子 (ニノミヤ電機)	高野 朋 (三ツ矢)	鏡 由美子 (NECライ)
男子シングルス	高橋 美紀 (米工)	鈴木 育子 (ニノミヤ電機)	高野 朋 (三ツ矢)	鏡 由美子 (NECライ)
男子ダブルス	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)
女子ダブルス	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)	高橋 美紀・山田 美穂 (米工)

●女子ダブルス
40才代 佐藤典子・川崎清子 (ベスト8)
45才代 須藤澄子・東海林功子 (山形) 出場
50才代 永岡秀子・遠藤暁子 (鶴岡) 出場

第19回山形県実業団バドミントン選手権大会

■期日 平成9年4月6日
■場所 天童市スポーツセンター

●男子シングルス
一位 東北電力

●女子シングルス
一位 NEC山形

●男子ダブルス
一位 日立米沢電子

●女子ダブルス
一位 日立米沢電子

●男子シングルス
一位 東北電力

●女子シングルス
一位 NEC山形

第47回全日本実業団バドミントン選手権大会

■期日 平成9年6月11日～15日
■場所 熊本県八代市総合体育館他

●一回戦
NEC山形 3-0 大和銀行 (大阪)

●二回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●三回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●四回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●五回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●六回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●七回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●八回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●九回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●十回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

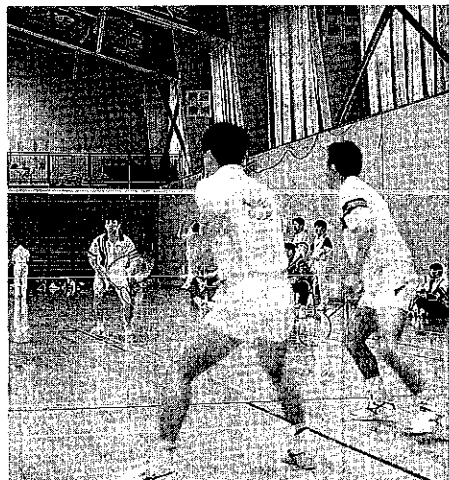
●十一回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●十二回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●十三回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●十四回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)

●十五回戦
NEC山形 0-3 日立情通 (神奈川)



●二部 川崎清子・小沢理枝 第2位

●一部 情野登志子・佐藤典子組 第3位

●一部 近藤良子・永岡秀子組 第1位

●二部 川崎清子・小沢理枝 第2位

●一部 情野登志子・佐藤典子組 第3位

●一部 近藤良子・永岡秀子組 第1位

●二部 川崎清子・小沢理枝 第2位

●一部 情野登志子・佐藤典子組 第3位

●一部 近藤良子・永岡秀子組 第1位

平成9年度長井市夏季総合体育大会
第46回県南あやめ祭りバドミントン大会

■期日 平成9年6月29日
■場所 置賜生涯学習プラザ

	1 位	2 位	3 位
男 Aクラス	ゆうやけクラブ	フレンド	山形銀行 長井バドミントンクラブ
男 Bクラス	山形バロットクラブ	スワローエンゼルス	県庁クラブA
男 Cクラス	カチマス	クラブシャトル	マルコン電子
女 Aクラス	タイーンクラブ	米沢アイリスA	山形銀行
女 Bクラス	山形バロットクラブ	米沢アイリスB	長井バドミントンクラブ
女 Cクラス	米沢ハッスルクラブ	東部バドミントンクラブ	万世おなごクラブ

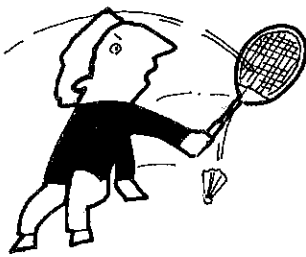
●男子単
優勝 石沢 良則(殖産工務所)
2位 氏家 真作(山工工学部)
優 勝 高橋 美紀(米沢工業高)
ベスト8 神田真里子(米沢工業高)

●女子単
優勝 我妻 栄子・鈴木 育子組
2位 高橋 美紀・神田真里子組
高野 朋・澤田 敦子組
ベスト8

■期日 平成9年4月13日
■場所 鶴岡市小真木原体育館

市民体育祭 第4回春一番ミックスダブルス大会

■期日 平成9年4月20日
■会場 米沢市立南原小学校体育館



	1 位	2 位	3 位
Aクラス	小野島義昭(スーパー) 我妻 栄子(スーパー)	高橋 宣夫(スーパー) 青木美保子(スーパー)	皆川 芳久(スーパー) 遠藤 高博(スーパー) 鈴木 育子(スーパー) 鏡 由美子(スーパー)
Bクラス	安部 弘(南部) 佐藤 典子(アイリス)	堀野 功(山工職) 中島由美子(山工職)	安藤 孝(南部) 遠藤 浩司(東部) 安部 千鶴(南部) 仁科有紀子(ましま家具)
Cクラス	外山 直喜(東部) 穂部 淑子(東部)	佐竹 忠昭(山工職) 菅野 陽子(山工職)	山岸 哲哉(市役所) 佐藤 修(万世ク) 鈴木 智子(市役所) 伊藤真理子(興談ク)
Dクラス	青木政太郎(南原) 小出 良子(南原)	遠藤 貴広(市役所) 鈴木 黒佳(市役所)	山下 敦(米養護) 小久保広信(市役所) 黒沼ひろ子(米養護) 高橋 邦枝(市役所)

第15回長井市民バドミントン大会

■期日 平成9年5月5日
■会場 置賜生涯学習プラザ

一般男子				一般女子			
1 部 シングルス		1 部 ダブルス		2 部 シングルス		2 部 ダブルス	
1位	佐藤 重好 小国バド	1位	鈴木 一則 長井バド 菅間 裕晃	1位	小形久美子 長井高	1位	小形久美子 長井高
2位	小形 欽也 白鷹スポ少	2位	佐藤 重好 小国バド 舟山 泰則	2位	井上 瞳	2位	鈴木 智子 長井バド 鈴木 正子
3位	上村 正人 長井バド	3位	小形 欽也 白鷹スポ少 長沢 俊和	3位	沼沢 理子	3位	渋谷美由紀 長井高 沼沢 理子
3位	青木 正和 サンリット工業	3位	鈴木 敬広 シャトル 荒木 健一	3位	渋谷美由紀	3位	沼沢 陽子 長井工業高 斎藤 亮子
2 部 シングルス		2 部 ダブルス		3 部 シングルス		3 部 ダブルス	
1位	長沼 信之 長井工業高	1位	大沼 昇 地方事務所 横山 雅弘	1位	沼沢 知子 長井高	1位	青木三枝子 トランペリー 尾形 寿恵
2位	横沢 雅弘 地方事務所	2位	小形 新也 白鷹スポ少 小形 一雄	2位	平 亜希子	2位	鈴木真知子 トランペリー 高石 祐子
3位	小関 忠利 長井高	3位	市川 光紀 長井高教員 佐藤 好由	3位	平 奈津	3位	梅津 智子 長井バド 安部 久代
3位	大沼 昇 地方事務所	3位	大沼 康弘 シャトル 鈴木 薫	3位	沼沢 陽子 長井工業高	3位	梅津千賀子 長井工業高 福田 恵利
3 部 シングルス		3 部 ダブルス					
1位	土屋 浩幸 サンリット工業	1位	鈴木 信幸 サンリット工業 土屋 浩幸				
2位	鈴木 信幸	2位	三嶋 陳夫 マルコン 梅津 利男 バドミントン教室				
3位	土屋 一幸 長井高	3位	松田 俊郎 清水町 梅津 七郎				
3位	梅津 利男 バドミントン教室	3位	丹 伊藤 小国バド 伊藤 理香				
少年男子				少年女子			
シングルス		ダブルス		シングルス		ダブルス	
1位	菅間 敦 白鷹スポ少	1位	菅間 敦 白鷹スポ少 布施 和也	1位	青木 久美 長井スポ少	1位	青木久美 長井スポ少 青木 聡美
2位	鈴木 涉 長井スポ少	2位	鈴木 涉 長井スポ少 安部 拓也	2位	大木 優紀 白鷹スポ少	2位	大木 優紀 白鷹スポ少 岡田 明菜
3位	布施 和也 白鷹スポ少	3位	嶋 寛 長井スポ少 安部 淳士	3位	岡田 明菜	3位	安部 梨恵 白鷹スポ少 高橋 冬美
3位	安部 和也 長井スポ少	3位		3位	高石 麻衣 長井スポ少	4位	鈴木 郁恵 長井スポ少 梅津 亜希

第52回国体県予選大会兼 第24回東北総体県予選大会

■期日 平成9年7月11日～13日

■会場 米沢商業・米沢女子高体育館

●少年女子シングルス

●高橋美紀(米沢工業(優勝)(二連覇))

●少年女子ダブルス(第二位)

●高橋美紀・神田真里子組(米沢工業)

●青年男子シングルス

●氏家真作(山形大学)(第3位)

●石沢良則(殖産工務所)(ベスト8)

●青年男子ダブルス(ベスト8)

●神保一寿(米沢協会)・渡部智仁(東北電力)組

●青年女子シングルス

●我妻栄子(協同薬品)(ベスト8)

●青年女子ダブルス

●鈴木育子(ニノミヤ電機)・我妻栄子(協同薬品)組

●成年男子シングルス

●中島聡明(東北電気保安協会)

●白幡広司(むすめや花店)(ベスト8)

●壮年女子ダブルス(第二位)

●佐藤典子・川崎清子(アイリス)



米沢市中学校総合体育大会

■期日 平成9年6月21日～22日

■期日 平成9年5月18日～
■会場 米沢女子高等学校

第11回愛好者選手権大会

種目	優勝	2位	3位	4位
男子ダブルスAクラス(MAD)	高橋 一寿(米沢工業)	梅津 孝広(米沢工業)	中島 聡明(東北電気保安協会)	青木 孝久(米沢工業)
男子ダブルスBクラス(MBD)	安部 西彦(米沢工業)	坂野 水治(米沢工業)	山川 安雄(米沢工業)	渡部 智仁(東北電力)
男子ダブルスCクラス(MCD)	古内 佐藤(米沢工業)	坂野 水治(米沢工業)	石倉 孝一(米沢工業)	高橋 美紀(米沢工業)
男子ダブルスDクラス(MDD)	仁科 盛信(米沢工業)	海藤 牧野(米沢工業)	山崎 孝次郎(米沢工業)	高橋 美紀(米沢工業)
男子シングルスAクラス(MAS)	渡部 智仁(東北電力)	梅津 孝広(米沢工業)	3位 中島 聡明(東北電気保安協会)	3位 高橋 美紀(米沢工業)
男子シングルスBクラス(MBS)	安藤 孝(米沢工業)	市川 三知則(米沢工業)	松本 宏志(米沢工業)	外山 直喜(米沢工業)
男子シングルスCクラス(MCS)	大沼 昇(米沢工業)	横沢 雅弘(米沢工業)	3位 石倉 孝一(米沢工業)	3位 高橋 美紀(米沢工業)
男子シングルスDクラス(MDS)	仁科 盛信(米沢工業)	遠藤 義典(米沢工業)	下垣 幹雄(米沢工業)	西塔 浩一(米沢工業)
女子ダブルスAクラス(LAD)	我妻 栄子(米沢工業)	佐藤 典子(米沢工業)	高橋 美紀(米沢工業)	手塚 善子(米沢工業)
女子ダブルスBクラス(LBD)	近藤 理子(米沢工業)	山口 小波(米沢工業)	青木 真保子(米沢工業)	古内 亜希子(米沢工業)
女子ダブルスCクラス(LCD)	伊藤 真理子(米沢工業)	鈴木 昌子(米沢工業)	深田 美恵子(米沢工業)	小崎 美恵子(米沢工業)
女子ダブルスDクラス(LDD)	小出 吉田(米沢工業)	遠藤 義典(米沢工業)	海藤 玲子(米沢工業)	高橋 美紀(米沢工業)

種目	優勝	2位	3位	3位
男子シングルス	佐藤 一人(米沢工業)	大境 勝行(米沢工業)	綿貫 雄馬(米沢工業)	伊井 信義(米沢工業)
男子ダブルス	大境 勝行(米沢工業)	綿貫 雄馬(米沢工業)	伊井 信義(米沢工業)	伊井 信義(米沢工業)
女子シングルス	山口 美鈴子(米沢工業)	齋藤 愛(米沢工業)	尾形 英子(米沢工業)	伊井 浩子(米沢工業)
女子ダブルス	尾形 英子(米沢工業)	齋藤 愛(米沢工業)	片平 真伊(米沢工業)	北見 綾子(米沢工業)

シリーズ ワンポイントアドバイス その③

白幡 広司

サイドアームストローク(ドライブ)を説明します。

このショットは、ネットの高さぎりぎりの空間を床面と平行に飛ばすフライングです。強力に打つてねらい所さえよければ容易にエースさえられます。しかし、ねらい所とスピードがないと逆にカウンタパンチとなってしまうのです。

(ダブルスゲームで多く使用するショットです。)打ち方としては、フォアハンドとバックハンドがあります。

フォアハンドの打ち方としては、肩幅ぐらいにスタンス(足の位置)を取り、両足をやや前後にして、自分の動きやすい位置にして、べた足にならないように常にリズムを取るようにして、ラケットは、やや高めに立て、スピードあるショットなので、バックスイングを取らず、シャトルを体の前方でとらえ、後に引いたラケットヘッドを前に出し、インパクトで鋭く手首を効かせて打ちます。ラケットの握り方も少しウエスタン気味になっても良いでしょう。

バックハンドの打ち方としては、フォアハンドと同じくスタンスを取り、やはり体の前でシャトルをとらえ、手首をフォアハンドと逆に返します。手のひら側が天井を向くように、ラケットを返すように振ります。ラケットの握り方で親指を内側からそえて打つのもためしてみてもいい、練習方法としては、始めはお互いネットに近く位置を取り、飛距離の短いドライブを打ち合うと良いでしょう。スピードも始めはゆっくりで、慣れてきたら徐々に早くして打つのもひとつです。うまく打てるようになったら、コートの中央までさがり、同じく打つてみる。

バックハンドの場合、あまりコースが定まらない時、片方がフォアハンドで打つてなるべく打ちやすい場所に打つてもらおうのもひとつです。指導してよく聞くのは、バックハンドがうまく打てないとか、真つす飛ばないとかですが、基本ストローク練習で段階をふんで、フォアハンドよりバックハンドを多く時間をかけて打つといいと思います。例えば、フォアハンドは2分打つたら、バックハンドは5分、10分打

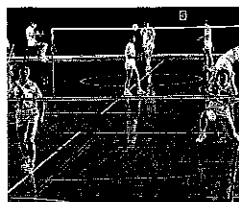
つとか、相手に同じ場所に打つてもらおうとか、などがあると思います。あと、上手な人の打ち方をよく見て自分とどこが違うか見てみるのもひとつです。工夫して練習して下さい。

次は、プッシュショットを説明します。

基本的にプッシュは攻撃的なショットです。ネット近くから体の前面で押す、突き出すように相手コートの下方に打つショットです。ダブルスゲームのショートサーブのレシーブで多く使われます。(エース率が高いショットです。)

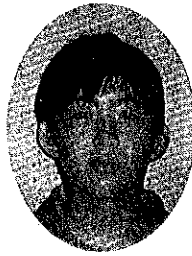
打ち方としては、ネットぎわに移動してラケットを顔の前方に立て、そのまま腕を伸ばして押し出すように下方に打ちます。インパクトでは手首を小幅に効かせます。打ち方としては、フォアハンドとバックハンドがあります。注意点は、ラケットがネットに触れない、オーバーネットにならないように打つことです。そうしないとフォールト(反則)になります。練習方法としては、2人で片方はプッシュして、片方はレシーブして交互に打つ方法です。始めはフォアハンドで返す。プッシュする方は、胸より下方に打つて、始めはゆっくり、徐々に早く打つのも良いでしょう。レシーブ側もネットすれすれに浮かないように返球する。次にプッシュする側がバックハンドで、レシーブ側もバックハンド(バック面)で打つ、後は自由に打つてみる、少しコートの幅を使って打つ範囲を広げて打つてみる、というように段階をふんで練習するのいいと思います。あと、レシーブ側の方で少しグリップを短く持つて、親指と人差し指で押してラケットを返しやすくするのいいと思います。やってみて下さい。

ドライブ、プッシュ、レシーブ、全体的に言えることは、体の前で打つ、手首をインパクトで返す、グリップの握り方がポイントだと思えます。さあ、苦手なショットを多く練習しましょう!!



■期待の星

齊藤 愛さん
山口 美鋭子さん



齊藤 愛さんに
インタビュ

今回は中学生お2人にインタビュしました。



山口美鋭子さん
インタビュ

プロフィール

生年月日・一九八三年七月十八日生

血液型・B型

身長・一五八・五センチ 体重・秘密！

・競技歴は？ 六年位です。

・バドミントンを始めたきっかけは？

家族がみんなやっていたので。

・練習の中で一番好きなメニューは？

パターン

・これからもバドミントンを続けていきますか？

（元気に）はい！

・好きなタレントは？

いません。

・休みの日は何をしていますか？

練習しています。

・今後の目標をおしえて下さい。

今の目標として、東北大会と全日本

ジュニアの大会を力の限り頑張る事です。

ありがとうございます。これからも頑張ってください。

ありがとうございます。これからも頑張ってください。

- ・好きなタレントは？
いません。
- ・休みの日は何をしていますか？
友達と買物へ行きます。
- ・最後に今後の目標をおしえて下さい。
東北大会へ行つて良い成績をのこす事です。



■長井バドミントンクラブ

代表 鈴木 一則

長井バドミントンクラブは、昭和57年に勤労青少年ホームサークルのOBを中心に発足しました。当時、市内のバドミントンの愛好者は地域や企業のサークルが中心でしたが、各地域の大会や県大会などに積極的に参加するチームとして活動してきました。

当時は米沢のヤングスに対抗して長井のロートルズという名前で試合に参加し、県大会へも度々出場していましたが、寄る年波に勝てず、最近では地区大会へも足が遠のいてしまっておりま。

長井には地元に残り、バドミントンを続けていく高校生が少ないことから本当にロートルばかりでしたが、最近少しずつ若い人も加入するようになってきました。今は上手になりたいという小中高校生も交えて毎週金曜日に長井南中で練習を行っています。米沢での大会にはなかなか参加できませんが、今後はクラブのレベルを上げ、以前のようにどんどん参加できるようにしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願致します。

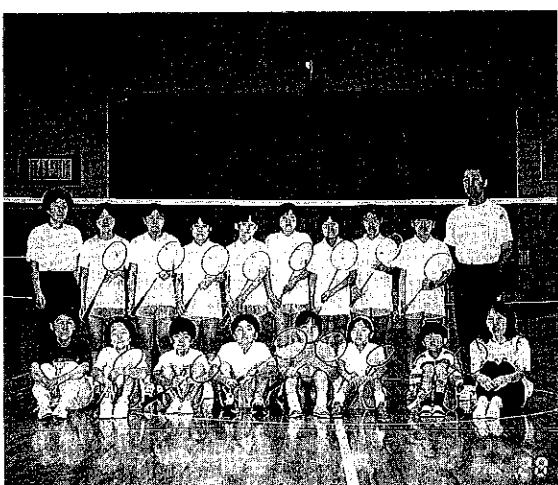
■米沢エンジェル

バドミントン スポ少

米沢東部バドスポ少として発足、活動を開始したのが平成七年九月、米沢のバドミントンの底辺拡大として現種部団長の元に女性部を中心として活動している現状にあります。

中学生になるとバドミントン部が存在しない為どこまで教えて良いのか、コーチ陣（常に教習できる講師）の確保等、問題は山積みで今後も増すばかりと思いますが、今後は地区内合同の練習をするなど、他地区でのバドミントンへの普及・発展をふまえ積極的に活動していきたいと思っています。

要望…若い人も自分のプレーに満足するに納まらず次第のプレーヤーの育成に目を向けるのもおもしろいと思いますがいかがですか？



多数参加を……

この度、ナイターリーグ委員会が広報誌に掲載されるということですのでここで、我々の紹介をさせていただきます。

ナイターリーグ委員会は、南部クラブ・山大工職員・J A山形おきたま・日立米沢電子の4団体で構成されております。9月28日から開催されます。ナイターリーグに向けて、4団体ちからを合わせて準備に取り掛かっております。

今年の開催期日は、9月28日～11月9日（毎週日曜日）7日間となります。また、今年から新たな試みとしてゼッケンを使用することになりました。ゼッケンには、チーム名と各個人の名前を入れた物になります。何かゼッケンを付けて試合をする、公式試合のような重い感じがしますが、大会自体は、和気あいあいとした和やかな雰囲気、各チームの交流が図れるような大会です。（まあ、時には勝負ですから、真剣且つ厳しい面が出てくるかもしれませんが！）皆さん気軽に参加下さい。

最後になります。万全を期して大会運営を行なうて行く所存ではありますが、時には至らない点、希望に添えない点があるかと思ひます。その点はご了承頂ければ幸いです。それでは多数のご参加をお待ちしております。

平成9年度の米沢バドミントン協会の総会は、3月16日午後2時から、およそ60名の役員の出席を得て、ホテルサンルート米沢を会場として行われました。協議に先立って、近藤会長から、「家庭婦

人チームが全国大会へ、米沢工業女子団体が初めて選抜大会へ挑むなど、平成8年度は明るい話題が多かった。平成9年度は、各種大会に多数の参加者が集まるように努力し、県下に誇れる協会にしたい」とあいさつがありました。

協議に入り、平成8年度の各委員会と全体の事業報告がありました。その後の質疑の中で、「置賜から強い選手を育てるような機会が欲しい」との意見があり現在の事業でも十分に強化の機会はあるので、要は個人の意識の問題である」との見解が強化委員長から示されました。

平成8年度の決算報告の後、平成9年度の事業に向けて大幅に事務局が強化された役員人事と、事務局が米沢工業高等学校から米沢養護学校に変更になることが承認されました。続いて、平成9年度の承認されました。その中で、特に県庁・承認されました。その中で、特に県庁連から、第29回東北聾啞者大会、第52回国体県予選に対する協会の要請がありました。

その他では、クラス分け、県協会理事（新規）、表彰基準について協議されました。クラス分けについては、A、Bクラスを競技者部門、C、Dクラスをスポーツレクリエーション部門とし、理事会で

1997. 5. 1

承認された原案通りに施行されることとなりました。また、県協合理事については、平成8年度までの4名に加えて、県強化副委員長の小関氏、事務局の種部氏、県スポーツ少年団強化スタッフの神足氏の3名が追加されました。表彰基準については、小、中、高については、県大会

で終わる大会でも表彰するが、一般については、東北、全国につながる県大会優勝者のみを表彰することとしました。

その後懇親会に入り、各委員会ごとに新役員を紹介しながら、和やかなうちに総会は終了しました。

- ・松木 宏志
- ・淀野 誠
- ・鈴木 元
- ・太田 幸男
- ・小関 芳

事務局県関連で企画、運営する

神足 俊二
・小池 順子
鈴木 一則
涌井 秀俊
金谷 美代子
小形 欽也

登坂	雅彦
水沼	充子
金田	里男
金子	順一
斎藤	恭子
渡部	恒男
吉川	

皆川 芳久
 種部 寛 彰
 松木 正
 遠藤 喜一
 ・手塚 昇一
 ・白石 侯明
 ・高橋 宣夫
 ・我妻 米子
 小野高 義昭
 須藤 真弓
 高橋 直子
 ・嶋村 志朗
 ・落合 幹子
 ・鏡 由美子
 ・青木 美保子
 膏原 麻由美
 ・高野 朋

【協會代表】

松橋大熊	章吾一則
須貝鈴木加藤	富夫一則 雅人

委員
委員
委員
委員
委員

【選挙権委員会】

【スポーツ少年団委員会】

委員長
委員
副委員長
委員

委員 委員長
副委員長
委員 委員
委員 委員
委員 委員
委員 委員

事務局長
副事務局長(庶務)
副事務局長(県)
副事務局長(会)
委員(県)
委員(県)
委員(県)
委員(庶務)
委員(県)
委員(県)
員(会計)
員(庶務)
員(庶務)
員(県)
員(庶務)
員(県)
員(県)

【家庭婦人委員会】
委員長 永岡
副委員長 猪俣
委員 須藤
委員 片山
委員 手塚

委員 堀内

委員 鈴木
【広報委員会】
委員長 野村
副委員長 藤新
委員 佐藤

委員 佐藤 山田
委員 黒沼 須藤
【愛好者委員会】 澤田
委員長 古内
副委員長 奥山
委員

委員 松山
委員 梅津
委員 遠藤
委員 高橋
委員 石倉
委員 植野
委員 遠藤
委員 小島
委員 鈴木
委員 伊藤

【ナイター委員会】
委員長 安部
委員 近藤
委員 渡部
委員 菅野
委員 中島
委員 小野

・星野 武雄
伊藤 勉
近藤 健二
尾形 健明
鹿野 昭男

中島 聡明

荒川
・渡部
・井上
委員会】
白幡

市川三雄
斎藤 慶一
近藤 雄一
遠藤 浩司

員会】

- ・青木政太郎
- ・本谷 依土
- ・中沢 正美

八巻
清野
楠田
相田
・石黒
・山岸
・小森
・下垣
・鈴木
・二瓶
員】
・菅間
・佐藤
・佐藤
・神尾
・市川
・青木
・加藤

顧問 会長 理事 副理 強化

副委員長

委員
委員
委員
【指導普長
委員

副委
委
委
委
【社
委
副委

[illegible]

新メンバーでスタート

事務局

今年度から前任の種部寛彰事務局局長より、新しく事務局長を引き継ぐ事になりました皆川芳久です。

昨年度まで、米沢バドミントン協会事務局は、米沢工業高校内に設置されておりましたが、米沢工業高校移転に際しまして、私の勤務する米沢養護学校に事務局が移転される運びとなりました。

私も昨年度までは、副事務局長として、県関連部庶務の仕事をやっておりましたが、米沢バドミントン協会全般を見ていなくてはならない事務局長という大任を仰せつかりまして、任務の重大さを日々感じておるしだいでございます。今年度は就任早々、東北ろうあ者大会、二週間後に国民体育大会山形県予選会があり、協会の仕事だけでなく、今のべました大会の仕事もありまして頑張ってきました。

次に事務局の活動を紹介したいと思いますが、事務局は、4つの部門に分かれておりまして、会計、地区登録、庶務、県関連部となっております。会計、地区登録においては、遠藤喜一副事務局長を筆頭に局員1名、庶務においては、種部副事務局長を筆頭に局長4名、県関連部においては、松木副事務局長を筆頭に局員9名、私を含めまして17名という大きな体制で活動を行っております。

事務局は、4つのどの部所も一年間を通して常に仕事があるというのが大変

な部分だと思っています。会計は各委員会の予算、決算、金銭出納。地区登録は高校生、大学生、社会人の協会登録確認、登録料集金。庶務は各委員会発送の郵送物印刷や県協会、市体育課との窓口となり受付管理、文書提出、理事会、総会の準備、記録など他にも様々な雑務があり、県関連部は置賜選手権、置賜オープン、国民体育大会地区予選会、及び県大会以上の大会が米沢で開催される際の運営、県協会総会への参加などの仕事があります。今年の県関連部は、年間5回の大会運営があり、とても忙しい年だと思えます。事務局は協会全体の縁の下力もちという感じで、特別に目立つ様な事はありませんが、「事務局が上手に回らないと協会全体も回らない」と、私は自負しております。まだ事務局長となつて4ヶ月たちましたが、米沢バドミントン協会の運営がスムーズに行く様に頑張っております。

最後になりましたが、米沢バドミントン協会の役員を引き受けて下さっている方々は今年度、100名を越しております。県内の地区バドミントン協会に類を見ない素晴らしい組織だと思います。今後、更なる向上を米沢バドミントン協会が、致します様に祈念すると共に、「自分達も協力して行かなければ」と、心に決め御挨拶とします。



編集後記

今年度、新メンバーを迎えてスタートした広報委員会。ようやく第7号が出来上がりました。

6月には東北ろうあ者大会、7月には県総体と大きな大会が続き、それに伴って広報も1ヶ月遅れの発行となりました。今年度も、米沢のバドミントン情報を満載して、お届けいたします。メンバー一同張り切っておりますので、よろしくお願い致します。

広報委員一同



主な大会・会議予定(7月以降米沢地区で開催される大会及び会議)

日 程	大会 及び 会議 名	会 場
8 月	米沢市民総体	米沢市体育館
9 月	米沢市中学新人戦	
9/7～10/19	米沢ナイターリーグ	米沢市体育館
9/20～9/21	秋季地区高校総体	米沢工業高校
10/10	地区一年生大会(高校)	米沢東高校
10月	前期理事会	招湯苑
11月	第12回市少年少女交流大会	
11/16	地区高校団体選手権	米沢工業高校
12月	第29回地区社会人大会	
1/15・1/18	地区選手権大会	米沢女子高校